

分析結果に基づく課題とその対策

分析結果からみた課題と対策を以下に示す。

課題と対策	対策となる事業
<p>◆特定健康診査受診率及び特定保健指導実施率 疾病大分類や疾病中分類において生活習慣病患者が存在し、医療費も多額である。特定健康診査の受診率向上を図り、必要な人に特定保健指導を行うことにより生活習慣病を予防する必要がある。</p> <p>◆健診異常値放置者・生活習慣病治療中断者 健診異常値放置者、生活習慣病治療中断者が存在する。保健指導を行うことで適切な医療につなぎ重症化を予防する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査受診勧奨事業 ・特定保健指導事業
<p>◆糖尿病性腎症 糖尿病は進行すると腎症に至り透析が必要になる。そこで早期に保健指導を行い生活習慣を改善することで、人工透析への移行を防止する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症重症化予防事業
<p>◆重複・頻回受診者、重複服薬者 重複受診者、頻回受診者、重複服薬者が存在する。それらの患者を正しい受診行動に導く指導が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・受診行動適正化指導事業(重複・頻回受診、重複服薬)
<p>◆ジェネリック医薬品の普及率 ジェネリック医薬品の切り替えにより、薬剤費軽減額が一定以上見込める者が存在する。普及啓発活動を行い、ジェネリック医薬品への切り替え勧奨を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品差額通知等事業

保健事業実施計画

令和6年度～令和11年度に予定している保健事業を以下に示す。

■特定健康診査受診勧奨事業

特定健康診査を受診していない者を対象者とし特定健康診査の受診を促す。

■特定保健指導事業

特定健康診査の結果から特定保健指導対象者を特定し、生活習慣や検査値が改善されるように、保健師等による支援を行う。

■糖尿病性腎症重症化予防事業

特定健康診査の検査値とレセプトデータから対象者を特定し、正しい生活習慣を身に付けることができるよう、保健師等により面談指導等を行う。

■受診行動適正化指導事業(重複・頻回受診、重複服薬)

レセプトデータから、医療機関への不適切な受診が確認できる対象者、また重複して服薬している対象者を特定し、適正な医療機関へのかかり方について指導を行う。

■ジェネリック医薬品差額通知事業

レセプトデータから、ジェネリック医薬品の使用率が低く、ジェネリック医薬品への切り替えによる薬剤費軽減額が一定以上の対象者に対し、通知書を送付する。

小坂町国民健康保険

第3期データヘルス計画(令和6年度～令和11年度)概要版

データヘルス計画の概要

「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)においては、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市区町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」としている。こうした背景を踏まえて策定した第2期データヘルス計画を見直すとともに、第3期データヘルス計画を策定して、被保険者の健康維持増進を図る。

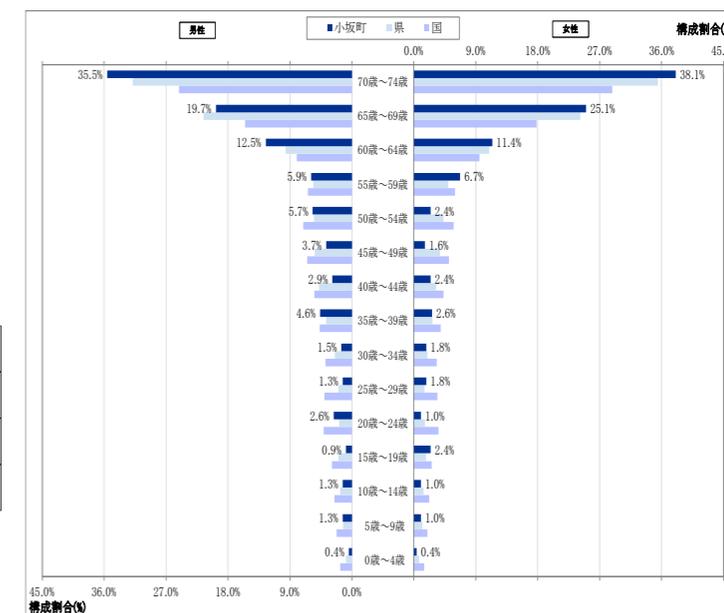
保険者の特性把握

本町の令和4年度における、人口構成概要、男女・年齢階層別被保険者数構成割合ピラミッド、特定健診受診率、特定保健指導実施率、介護保険認定率、主たる死因の割合を以下に示す。

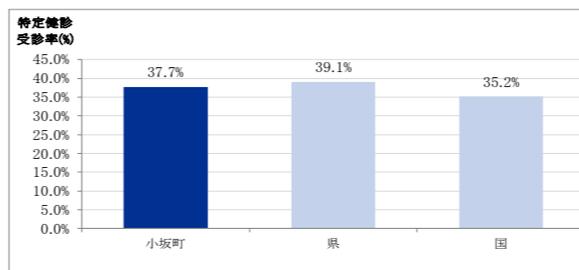
人口構成概要

区分	人口総数(人)	高齢化率(65歳以上)	国保被保険者数(人)	国保加入率	国保被保険者平均年齢(歳)	出生率	死亡率
小坂町	4,780	44.9%	947	19.8%	60.5	3.3	24.3
県	960,928	37.6%	190,257	20.0%	58.9	4.7	16.2
国	123,214,261	28.7%	24,660,500	20.0%	53.4	6.8	11.1

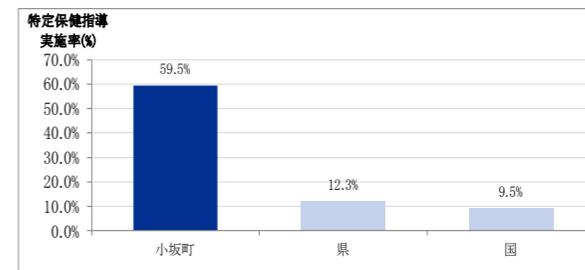
男女・年齢階層別 被保険者数構成割合



特定健診受診率



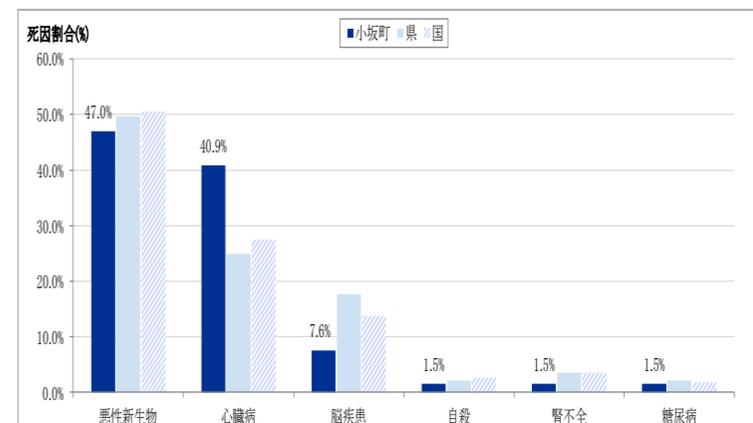
特定保健指導実施率



介護保険認定率

区分	小坂町	県	国
認定率	15.7%	20.5%	19.4%
認定者数(人)	345	73,980	6,880,137
第1号(65歳以上)	342	72,642	6,724,030
第2号(40～64歳)	3	1,338	156,107

主たる死因の割合

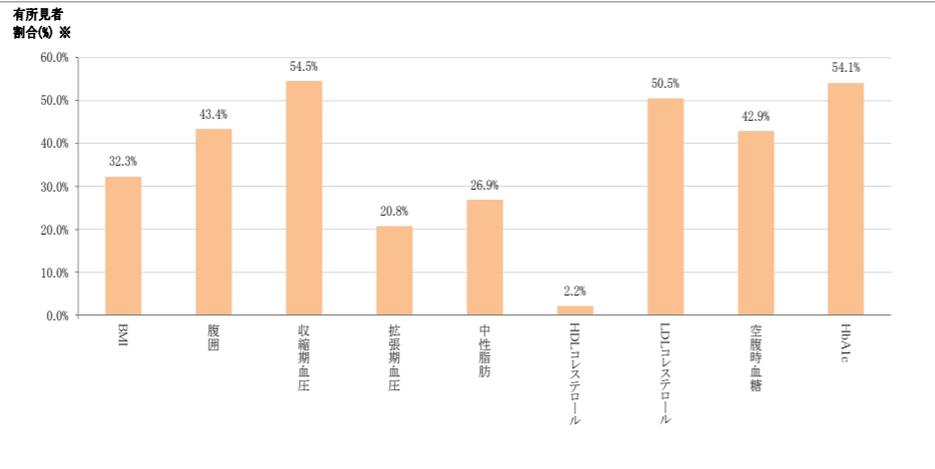


©かぶきん

特定健康診査の結果

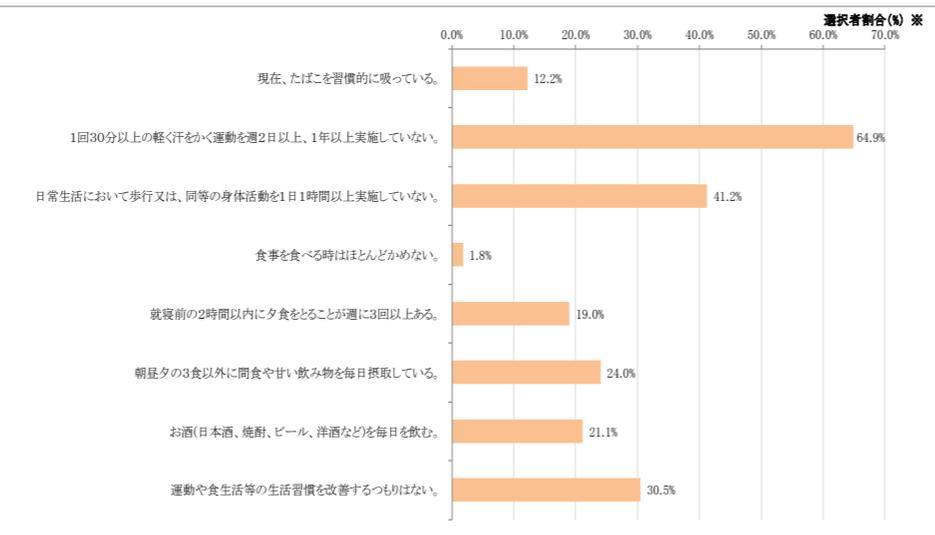
健診受診者の有所見者割合(令和4年度)

HbA1c、LDLコレステロール、収縮期血圧の有所見者割合が高い。



健診受診者の質問別回答状況(令和4年度)

喫煙習慣では「喫煙あり」12.2%、飲酒習慣では「毎日飲酒する」21.1%、生活習慣では「改善するつもりなし」30.5%である。



基礎統計

令和4年度医療費総額は3億7,862万円。ひと月当たり医療費は3,155万円となっている。患者一人当たり52,933円となっており、有病率は62.6%となっている。

年度別 基礎統計

		12カ月平均	12カ月合計
A	被保険者数(人)	952	
B	レセプト件数(件)	入院外	820
		入院	24
		調剤	644
	合計	1,488	17,853
C	医療費(円)	31,552,380	378,628,560
D	患者数(人)	596	7,153
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	33,158	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	21,208	
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	52,933	
D/A	有病率(%)	62.6%	

高額レセプトの件数及び医療費

令和4年度高額レセプト件数129件は総レセプト件数の0.7%を占めている。また、高額レセプト医療費は1億2,405万円と医療費全体の32.8%を占めており、高額レセプトに係る医療費割合が極めて高い。

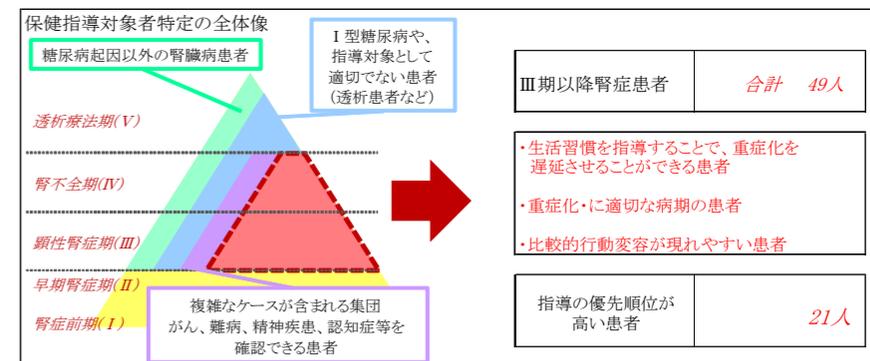
年度別 高額レセプトの件数及び医療費

		12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数(件)	1,488	17,853
B	高額レセプト件数(件)	11	129
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.7%	
C	医療費全体(円) ※	31,552,380	378,628,560
D	高額レセプトの医療費(円) ※	10,338,032	124,056,380
	その他レセプトの医療費(円) ※	21,214,348	254,572,180
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	32.8%	

糖尿病性腎症重症化予防に係る分析

保健指導対象者特定の全体像(令和4年4月～令和5年3月診療分)

Ⅲ期以降の腎症患者は49人である。うち、指導対象として適切でない患者を除いた結果、保健指導の優先順位が高い適切な指導対象者21人である。



受診行動適正化に係る分析

医療機関受診状況(令和4年4月～令和5年3月診療分)

重複受診者数 ※	3人
頻回受診者数 ※	3人
重複服薬者数 ※	15人

- ※重複受診者数…1カ月間に同系の疾病を理由に、3医療機関以上受診している人を対象とする。透析中、治療行為を行っていないレセプトは対象外とする。
- ※頻回受診者数…1カ月間に15回以上受診している患者を対象とする。透析患者は対象外とする。
- ※重複服薬者数…1カ月間に、同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、同系医薬品の日数合計が60日を超える患者を対象とする。

ジェネリック医薬品普及率に係る分析

令和4年度ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)平均は85.3%、国の目標値である80.0%よりも5.3ポイント高い。

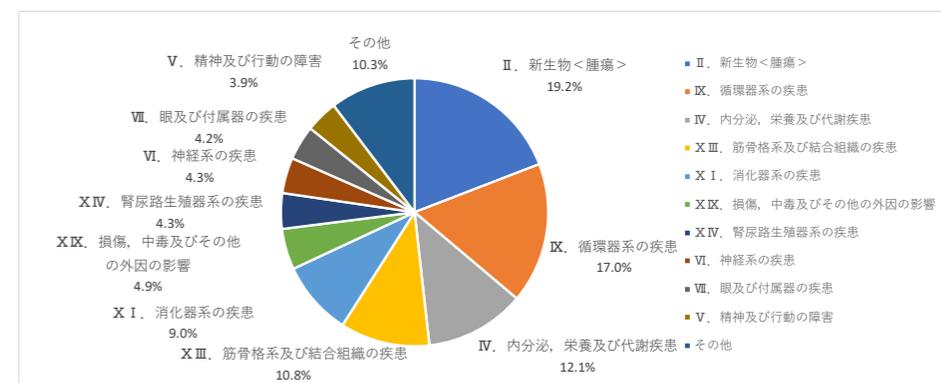
年齢別 ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)



大分類による疾病別医療費統計

大分類による疾病別医療費割合は、「新生物<腫瘍>」「循環器系の疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」「消化器系の疾患」の医療費で高い割合を占める。

疾病別医療費割合(令和4年4月～令和5年3月診療分)



中分類による疾病別医療費統計

中分類による疾病別医療費は、「糖尿病」「高血圧性疾患」「脂質異常症」「その他の消化器系の疾患」「その他の心疾患」の順で高い。

中分類による疾病別統計(医療費上位10疾患)(令和4年4月～令和5年3月診療分)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に対して占める割合)	患者一人当たりの医療費(円)
1	0402 糖尿病	26,645,385	488	54.5%	54,601
2	0901 高血圧性疾患	23,929,863	461	51.5%	51,909
3	0403 脂質異常症	11,114,920	341	38.1%	32,595
4	1113 その他の消化器系の疾患	20,499,825	328	36.6%	62,499
5	0903 その他の心疾患	11,482,629	315	35.2%	36,453
6	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	5,576,732	281	31.4%	19,846
7	0704 その他の眼及び付属器の疾患	9,640,300	247	27.6%	39,030
8	0703 屈折及び調節の障害	744,034	239	26.7%	3,113
9	0606 その他の神経系の疾患	9,236,978	223	24.9%	41,421
10	1202 皮膚炎及び湿疹	3,029,947	215	24.0%	14,093